



Things Born Out of



{じゆう劇場}



『ロミオとジュリエット』  
から生まれたもの-2017

～フランス公演プレ上演～



“Romeo and Juliet”



9 // 2017  
29 金 上演

会場：倉吉未来中心小ホール（鳥取県倉吉市駄経寺町）

入場無料・全席自由 ※できるだけ事前にご予約ください。

9/1 金 予約開始

---

---

{じゆう劇場}

# 『ロミオとジュリエット』 から生まれたもの-2017

～フランス公演プレ上演～

生まるろー、ロミオ。  
生まるろー、ジュリエット。  
はばもものををはるかに超えろ。  
だって私たちはじゆうなんだ。

構成・演出：中島諒人 齊藤頼陽

出演：井谷優太、北村未菜、島田ひかる、武内美津子、仲野真由美、西垣伸子、  
福角幸子、福角宣弘、三好真比郎、和田尚也、齊藤頼陽、村上里美

## 作品について

シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」を原案として全体を構成。作品の柱の一つは恋愛。障がいの有る無しに関係なく、人は誰でも恋をする。出演者の個人的恋愛体験の語りを交えながら、恋のみずみずしさやバカバカしさ、無鉄砲さ、崇高さなどを、舞台に新鮮に浮かび上がらせる。もう一つの柱は、差別が作る壁。モンタギュー家とキャピュレット家の争いは、全く根柢のないもの。根柢がないからこそ、果てなく激化する。両家間に作る壁は、「障がい」と「健常」の間に作られる壁と同じであり、今の世界に広がる偏見と憎悪が作る分断の壁と同じものでもある。

テキストを演じる、場面を繰り返す、テキストからの過剰な逸脱などにより、多様なイメージをカラーージュし、日本の大衆歌謡や踊り、現代音楽などもまじえて劇世界をつくる。誰もが知る古典的テキストは、時に安物の悲劇として安易に消費されてしまう。が、本作では、恋愛と分断を主題に、共に生きるという人間の本質的理想の素晴らしさを、全く未知の感覚で観客に届ける。



撮影：中島伸二

## {じゆう劇場とは?}

じゆう劇場は、鳥の劇場のプロデュースのもと、2013年8月に活動を開始したプロジェクト。障がいのある人、ない人がいっしょに舞台を作り、日常生活では隠れがちなそれぞれの豊かさを発見し、その素晴らしさを観客と分かち合うことを目指す。今年で4年目の活動。毎年参加者を公募し、継続的な参加者と新規の加入者が混じりながら創作をする。今年も、知的、身体、視覚の障がいをもつみなさんが参加し、総勢12名の出演。演劇は、協働的な芸術であり、参加者相互の信頼と深い関わり合いが必要とされる。じゆう劇場は、我々が築かなければならない共生社会を先取りした風景を観客に提示することを目指す。

## その他の上演予定

- ① 「鳥の演劇祭10」  
日時：9/16(土) 11:00 開演  
会場：鳥の劇場
- ② 障がい者の文化芸術国際交流事業  
「2017ジャパン×ナントプロジェクト」  
日時：10/23(日) 18:30 開演  
会場：リュ・ユニック(フランス ナント市)

## 演劇のワークショップ

アメリカの障がいのある人たちの劇団、TBTBによるワークショップを開催します。 **どなたでも参加OK 無料/予約制**  
日時：①9/26(水) ②9/27(木) 両日10:30 開始～12:00 終了  
会場：倉吉未来中心 リハーサル室

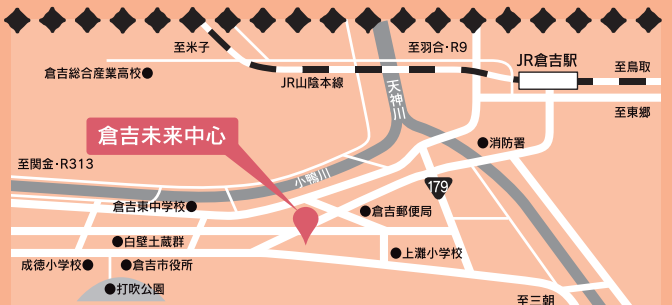
日時： 14:00 開演 13:30 開場  
(上演時間 約1時間30分)

9/29(金) 2017

入場無料・全席自由

※できるだけ事前にご予約ください。  
9/1(金) 予約申し込み受付開始

会場：倉吉未来中心小ホール(鳥取県倉吉市駄経寺町)



◎ご予約は、電話、ファックス、ウェブ、電子メールでお受けします。お名前、ご来場人数、お電話番号を明記のうえ、お申し込みください。

## FAXお申し込みフォーム (鳥の劇場 0857-84-3268)

お名前	人数	電話番号
◆演劇のみの希望 [ ]名 ◆WSのみ参加希望 26日・27日 [ ]名 ◆演劇+WS参加希望 26日・27日 [ ]名		